



YikeBike Illuminated

Powered by LONOF DESIGN

次世代の小型電動コミューター“YikeBike”

それが世の中の新しい常識になるとき、私たちは未来の予言者となるだろう

ギネスブックにも載るほど小さく軽いという実用性に加え、電力だけで走る近未来のコミューターという魅力を最大限に伝えることを目的に別注した、YikeBike Illuminated / Powered by LONOF DESIGN (ヤイクバイク・イルミネーテッド/パワード・バイ・ロノフデザイン)。フラッグシップモデルであるYikeBikeカーボンの車体(前輪、後輪、フレーム、サドル)に、青白く輝くLEDを内蔵している。カスタムメイドはニュージーランドに拠点を置くYikeBike本社にて行われた。今のところ、世界で限定5台しか存在しない、非常にレアなアイテムとなっている。

ニュージーランド発、世界最小・最軽量の折りたたみ式電動コミューター

YikeBike(ヤイクバイク)は、ニュージーランドのベンチャー企業が開発した、世界最小・最軽量の折りたたみ式電動コミューター。電動コミューターという、あの“Segway”を思い浮かべる人も多いかと思うが、YikeBikeの重量は、その1/10程度。最大の特徴となる軽さと携帯性を活かして、公共交通機関を絡めた移動や、屋内での収納・保管を行うことが可能だ。

肝心の走行性能に関しては、通常120分または50分の急速充電で、約10kmの距離を走行可能。最高速度は23km/hだ。半径およそ5kmと言われる、都市部の短距離移動に合わせてチューニングされている。運用コストも、1kmあたり1円以下。YikeBikeは、環境にとっても優しい次世代の乗り物なのである。

いつだって未来を創るのは、子どものような好奇心を持った大人たち

発表以来、世界中の高感度なユーザーたちの注目を集め続けているYikeBike(ヤイクバイク)。環境問題を背景に、世界中がこのような電動コミューターに対する法整備を進めている中、残念ながら日本の道路交通法では、まだそれが一般公道を走ることを認めていない。

しかし、「それなら、なおさら欲しい」そう断言し、自らの価値観で未来を切り拓いていく、自由な遊び心と行動力を持った大人だけが、いまのYikeBikeのオーナーとなることを許される。個のチカラが社会を動かしていく時代、私たちは新しい時代のムーブメントを皆さんと一緒に作り、体験していきたいと考えている。

走るために必要な装備を、コンパクトなボディに集約

右ハンドルには、アクセルレバーとホーンボタン。左ハンドルには、ブレーキレバーと起動ボタンがレイアウトされている。その他にも、ハンドルを形成するバーには、電源ON時に常に点灯するヘッドライト、ウインカー、テールライトが内蔵されており、一般車両の安全走行に必要な表示灯類を一通り装備している。

充電は、フロントのホイール内にあるジャックに充電器を差し込んで行う。通常の半分以下の時間で充電が完了する急速充電器、長距離移動を可能にする交換用バッテリー、増量バッテリー、ディスプレイスタンド、キャリアバッグ等々、オプション類も豊富に揃っているため、購入の際には合わせて検討頂きたい。



YikeBike Illuminated

Powered by LONOF DESIGN

		仕様	
製品名	YikeBikeイルミネーテッド	最高速度	23km/h
重量	10.3kg	最高出力	450w
大きさ	43l(折りたたみ時)	走行距離	10km
材質	カーボンファイバー	充電時間	30km(交換用バッテリー携行時)※別売
価格	未定	充電時間	120分
		運用コスト	50分(急速充電器使用時)※別売
			1円以下/1km
		身長制限	163cm~193cm
		体重制限	100kg
		ドライブ	DCモーター
		ブレーキ	回生ブレーキ
		バッテリー	LiFePO4リチウムフェライトバッテリー
		ライト	LED
		ホイール	20inch(前輪)、8inch(後輪)
		付属品	ユーザーマニュアル(英文)、標準充電器
			ツールキット、ショルダーストラップ

環境のことを本気で考えると、乗り物もモバイルになった

YikeBike(ヤイクバイク)。でも、あえてバイクとは呼びたくない。なぜなら、これまでの乗り物の常識を決定的にくつがえす存在だからだ。「鍵をかけて路上に放置する」それが、自転車にしるバイクにしる、はたまた高級スポーツカーにしても、これまでの車社会の常識だった。

でも、YikeBikeは違う。自宅のコンセントに差して、スマホなみの手軽さで高速充電。手軽に折りたたんでバックパックやデスクの脇に収まるほどのスーパーコンパクト。もう、駐車スペースのことを考える必要もないし、路上に放置して心配したり、街の景観を乱すこともない。きっといま必要なのは、もっとスマートなライフスタイルを、もっとクリーンな街の景観を、自らの手で創造していくチカラに違いはない。

製造メーカーについて

創業者Grant Ryan(グラント・ライアン)は、世界の都市交通において深刻化する二輪車の放置や盗難、駐車場の未整備といった諸問題の解決を目指し、エンジニアや工業デザイナーと共に、次世代のパーソナルな移動手段として“Mini-farthing Concept(ミニファージング・コンセプト)”を提唱。

5年の開発期間を経て、2009年の9月にドイツで開催された“EUROBIKE(ユーロバイク)”で、重量わずか9.8kgという軽さと、バックパックに収まるほどの小ささでYikeBikeをデビューさせた。YikeBikeは、最新の技術と人間工学に基づいた設計で、電動フォールディングバイクとしては初めての商業化に成功。以来、新しいカテゴリーのパーソナルモビリティとして、日々進化を続けている。

法人向け問合せ窓口

株式会社ロノフデザイン
〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ8階
TEL: 03-6418-4186
MAIL: info@lonof-design.jp
URL: lonof-design.jp
代表取締役 白木 幸一郎

展示会やプロモーションイベント用のカスタムモデル製作、貸し出し、取材等のご依頼、お問合せは、こちらまでご連絡ください。
株式会社ロノフデザインは、YikeBikeの日本総代理店である株式会社リリカと提携し、YikeBike Japanのデザインとマーケティングを担当しています。